

おかげさまで 10周年

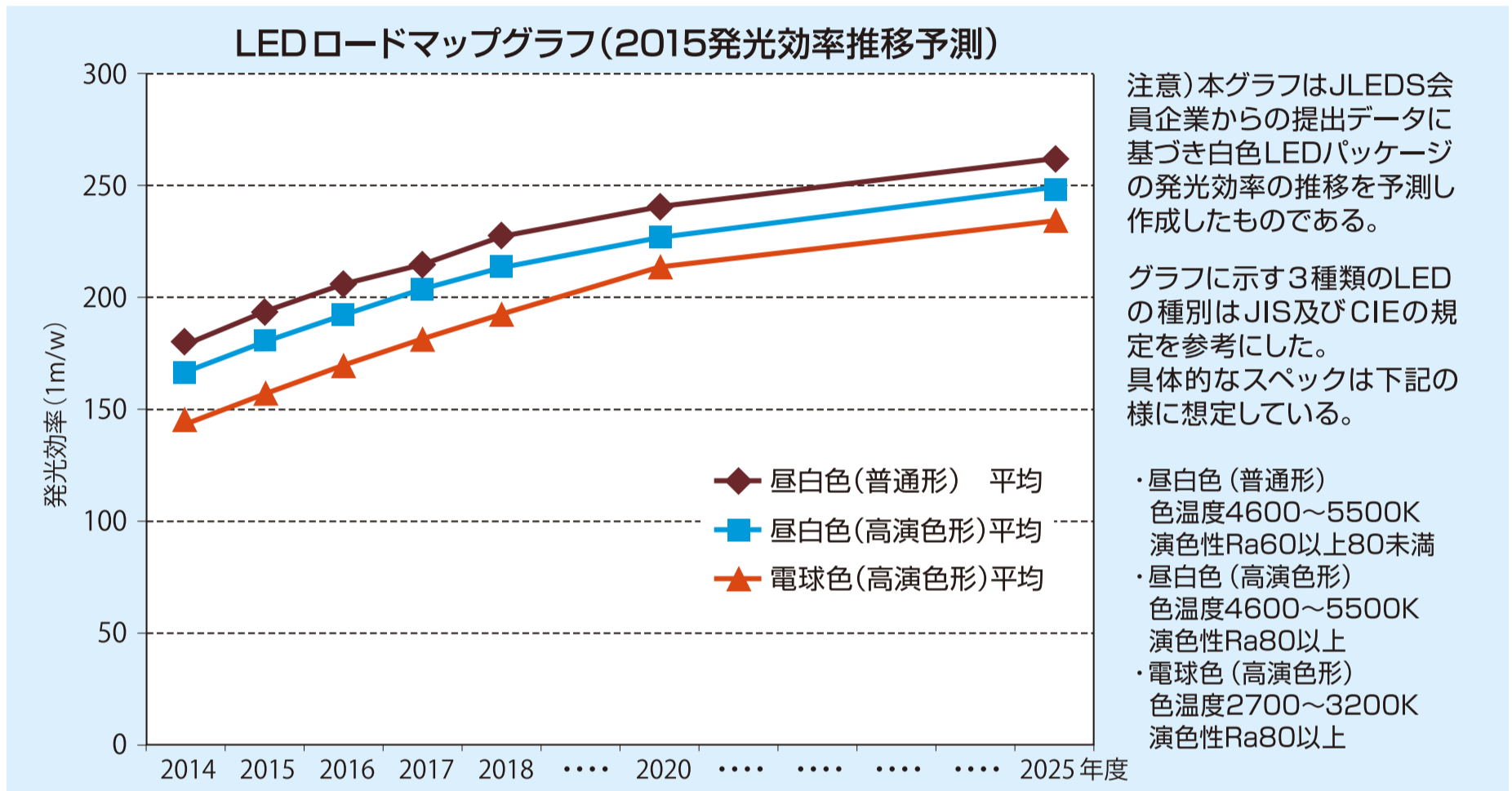


LEDロードマップ2015改定

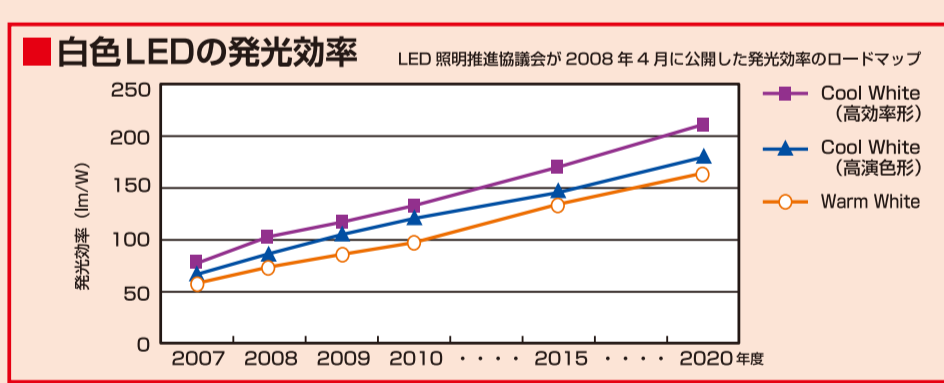
白色LEDパッケージの発光効率推移予測

LED照明推進協議会（以下、JLEDS）では、国内の新規照明素材として目覚ましく普及した白色LED照明の発光効率ロードマップを作成しました。

JLEDSでは、過去2005年、2008年の2回にわたり発光効率を調査し発表して参りましたが、直近7年間で予測値を11～15%上回る嬉しい結果となりました。既に蛍光灯の発光効率を超え限界値と思われていた発光効率をも超える勢いです。今後は、ソリッドステート光源としての多機能化に進むものと思われます。



参考 2008年4月発表の白色LED発光効率ロードマップ



白色LEDの効率と、器具組み込み時での効率を比較すると、効率は大きく異なる。

